

# iEL マンション用インテリジェント電気錠

ロックが知性を獲得しました。

iEL



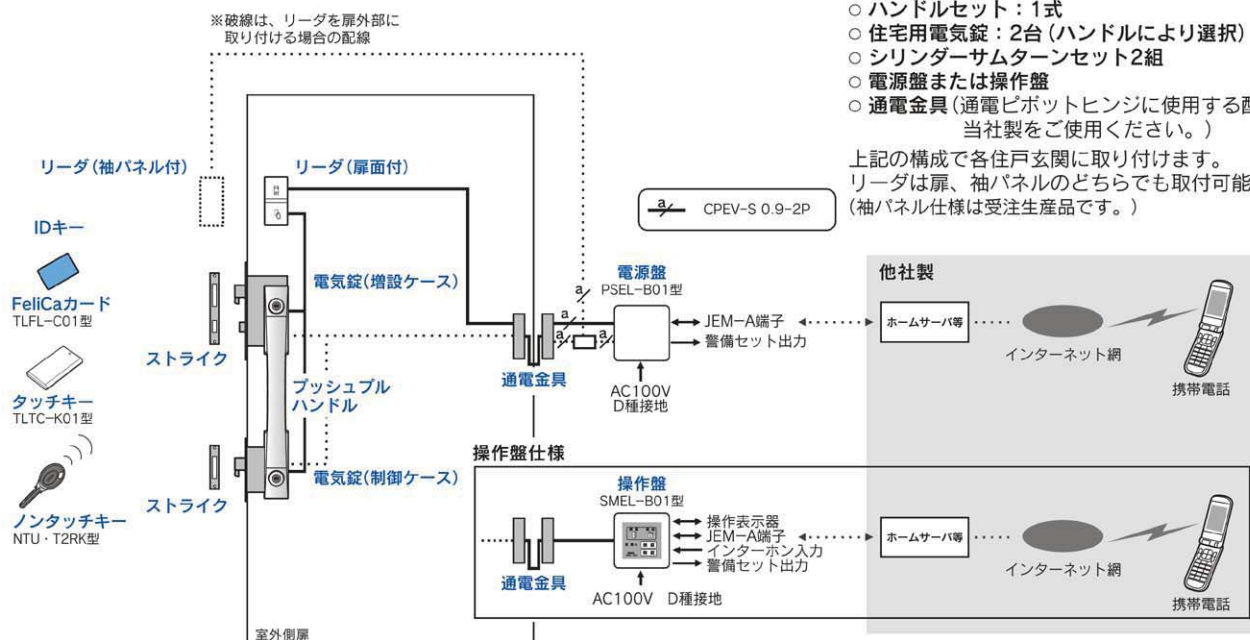
リーダを袖パネルに取り付けた場合のイメージ

ますます高機能化、高防犯化が求められる住宅玄関に最新技術でお応えします。

## 各住戸玄関システム (PRIPGF704W-1型の場合)

- リーダ：1個
- ハンドルセット：1式
- 住宅用電気錠：2台 (ハンドルにより選択)
- シリンダーサムターンセット2組
- 電源盤または操作盤
- 通電金具 (通電ピボットヒンジに使用する配線は当社製をご使用ください。)

上記の構成で各住戸玄関に取り付けます。リーダは扉、袖パネルのどちらでも取付可能です。(袖パネル仕様は受注生産品です。)



(注) 植込み型心臓ペースメーカーを装着されている方へのご注意は、P77を参照ください。

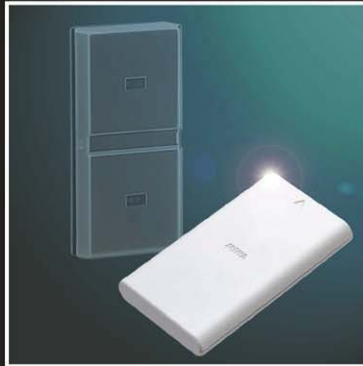
施錠のための手段はFeliCa（カード・キーヘッド・携帯電話）、タッチキー、ノンタッチキーの3種類の中から最適なものをお選びいただけます。

## FeliCa card



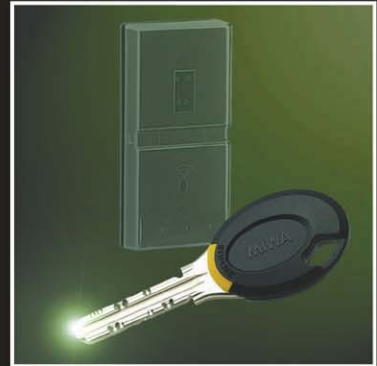
非接触タイプのICカード、キーヘッドです。カードやキーヘッドをリーダにかざすだけで電気錠を施錠できます。携帯電話を鍵として使用するKEYMO（キーモバイルシステム）もあります。

## Touch key



タッチキーをポケットなどに携行した状態でリーダに軽く指をふれるだけで電気錠を施錠できます。

## Nontouch key



ノンタッチキー（カード、タグ）をリーダにかざすだけで電気錠を施錠できます。

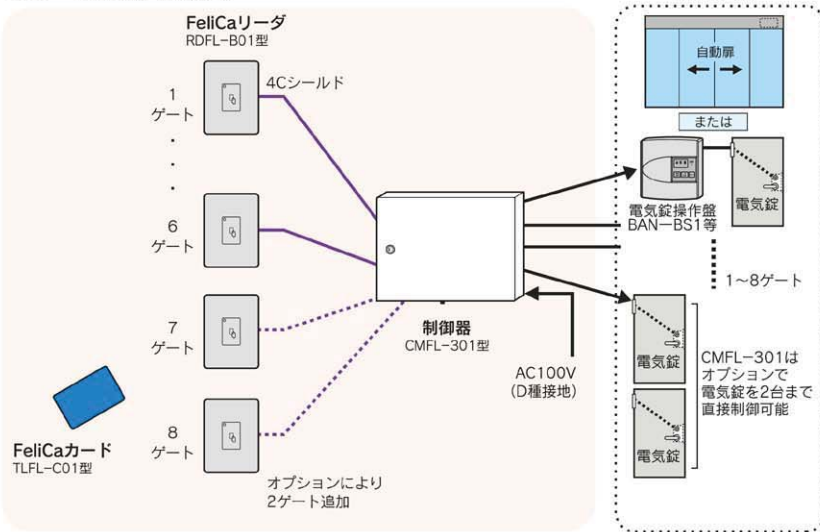
iEL

※FeliCaはソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式であり、ソニー株式会社の登録商標です。

## 共用エントランスシステム

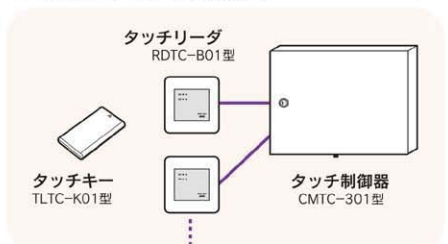
### FeliCaユニット

管理ゲート数6カ所／拡張8カ所

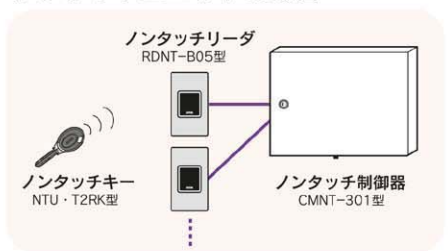


上記はFeliCaユニットの場合のシステム構成図です。タッチユニット、ノンタッチユニットの場合はリーダ等は右記ようになります。

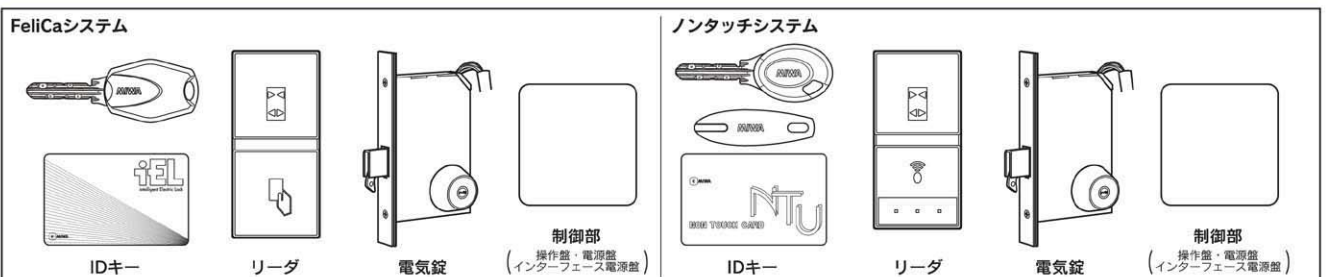
### タッチユニットの場合



### ノンタッチユニットの場合



## CP仕様の構成



注1) 上記の組み合わせでCP認定錠となっています。当社製以外のリーダと組み合わせる場合は、そのリーダがCP認定品でないとCP仕様にはなりませんのでご注意ください。  
 注2) CPドアヘリーダを取り付ける場合は、防犯性能上、下部シリンダーセンターから500mm以上離れた位置に取り付けてください。リーダ自体には耐破壊性能はありませんが、CPドアB種の規定（シリンダーセンターよりR500mm範囲内に手が入る穴が開いてはならない）を満足するため、CP対応となります。  
 注3) 解錠ボタンを増設する場合は、扉周りや窓の近くなど室外に近い場所には設置しないでください。



# iEL マンション用インテリジェント電気錠

Intelligent Electric Lock～知的な錠前ってどういうこと？  
iELシステムに関する4つの疑問にお答えします。

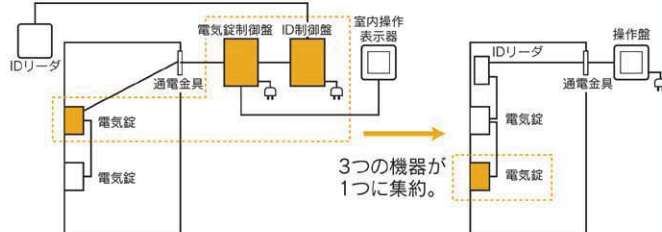
iEL

## Q1. 今までの電気錠シリーズと何処が違うの？

### A1. 制御回路を組み込んだ電気錠(PAT.P)を使用しています。

今までは電気錠の操作のために別に必要だった制御回路を電気錠本体に組み込みました。そのため電気錠システムの構築が簡単になり、FeliCa、タッチキー、ノンタッチキー等の様々なID機器との組み合わせによる使い方の可能性が広がりました。

また、操作(電源)盤とリーダー、電気錠間は全て通信制御方式を採用した結果、防犯性能も向上しました。



## Q2. 高性能な電気錠は価格も高くなるんじゃないの？

### A2. 大幅なコストダウンを実現しました。

電気錠に制御機能を組み込んだため、機器代、工事代等も大幅にコストダウンが可能になり、本格的な電気錠システムの導入の壁が低くなりました。

また、機器構成をシンプルにすることで施工も容易になります。



## Q3. 解錠手段はどんなタイプがあるの？

### A3. 3種類のIDキーシステムをご用意。

最新のテクノロジーを利用したFeliCaカード、タッチキー、ノンタッチキーの3種類のIDキーシステムを用意。マンションのコンセプトに最もあうものを選択して頂けます。

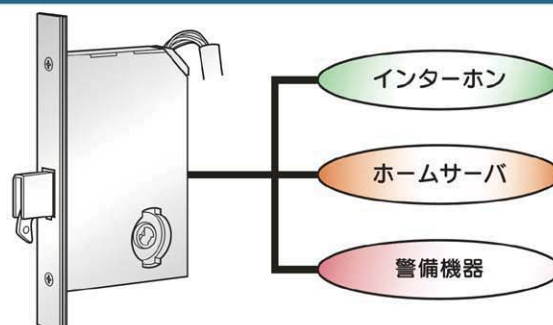
IDリーダーは扉と袖パネルのどちらにでも取り付けることができます。



## Q4. その他にどんなことができるの？

### A4. システムの拡張性も確保しています。

iELには、他社製のインターホン、ホームサーバ、警備機器等との接続に柔軟に対応できるインターフェイスが用意されていますので、今後の新しいサービスにも対応が可能です。



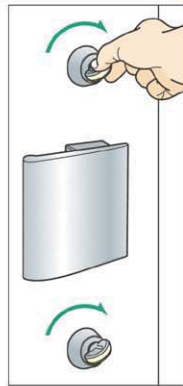
## 電気錠とシステムで高い防犯性を実現しています。

### 1 防犯の基本であるワンドア・ツーロックを2つの電気錠で実現しています。

FeliCa、タッチキー、ノンタッチキー等のIDキーで操作すると2つの電気錠が同時に施解錠します。

#### 施錠追従機能を装備

キーまたはサムターンで上部の電気錠を施錠すると下部の電気錠も同時に施錠します。片方の電気錠の施錠忘れを防ぎます。



注) 先に下部の電気錠をキーまたはサムターンで施錠した場合は、上部は自動的に施錠しません。上部の電気錠に手が届かない小さなお子様が誤って施錠してしまったときに閉じ込めとならないための配慮です。

#### 施錠復帰機能を装備

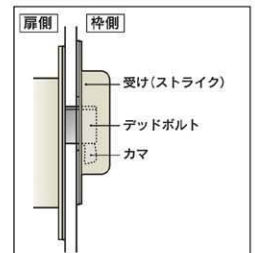
キーまたはサムターンで一方の電気錠を解錠した場合、20秒以内にもう一方の電気錠を解錠しないと自動的に施錠に戻ります。この機能はピッキングやサムターン回し対策としても有効です。



### 2 官民合同会議の防犯性能試験に合格した、CP仕様もあります。(P685参照)

### 3 暴力破壊行為に強い鎌デッドボルトを備えています。

デッドボルトが鎌形状になっていますので、ボール攻撃のような暴力破壊行為に対しても高い防犯性能があります。また鎌デッド自体は耐押し込み強度、耐側圧強度とも10,000N以上と頑丈な作りになっています。ボールでこじ開けようとしても鎌が受けから外れないので不正解錠ができてにくい構造です。



### 4 使いやすさと防犯性を兼ね備えた防犯サムターンを標準装備。

サムターンの上下にあるスイッチを押し込んだ状態にするとサムターンを回すことができます。



日常指で解錠操作する場合は、自然な形でスイッチを押すことができるため、普通のサムターンを操作する感覚で解錠することができます。扉に開けた穴や隙間から差し入れた不正解錠工具で上下のスイッチを押しながらサムターンを回転させることは困難です。さらに、サムターンが水平状態を保っていないとスイッチを押すことができない構造であるため、不正解錠工具ではスイッチを押すことも困難です。

### 5 警備システムのON/OFFを行うための出力を標準で備えています。

### 6 シリンダーの防犯性能も充分。

シリンダーは十分な防犯性能を持つG2グレードのシリンダーを2個標準で装備しています (PRシリンダー/一般仕様の場合)。さらに防犯強度の高いG3グレードのシリンダーも選択可能です。シリンダーの種類はPR、U9、JNの3種類の中からお選び頂けます。CP仕様はG3グレードのみです。